

まちの元気じるし登場 258

平成18年に長岡市と合併した旧三島郡和島村は、良寛が晩年を過ごした、愛弟子 貞心尼との出会いの地であり、「良寛の里」として庵跡や墓など十数カ所の名所・史跡・観光スポットが点在しています。今回は、当地で4代にわたり、「有限会社 信光住建」を経営している平本朋之さんを訪ね、お話しを伺いました。

長年地元で信頼され続けている秘訣とは



有限会社 信光住建 (和島村商工会)

〒949-4521 長岡市東保内740
TEL 0258-74-2356 FAX 0258-74-2979
E-mail: : hiramoto@mth.biglobe.ne.jp

【下積み時代】

取材先の「有限会社信光住建」は、創業から朋之さんと4代目を数えます。創業当時から当地で作業場を構え、木造建築・リフォーム工事を請負っている他、建物の建築設計も手掛けています。

現在、代表取締役である朋之さんですが、工業高校を卒業後、新潟の建築士関連の専門学校へ進学。そこで2年間建築・木工の基礎を学び、卒業後、そのまま家業に入りました。

家業に入った当初の下積み時代には、先代の父親の下、厳しく仕込まれ、職人としての腕を磨きました。時には、先代と仕事に対する考え方の違いから幾度とぶつかりあい、次第に後継者として意識するようになっていきました。



作業風景

そんな朋之さんですが、平成21年に、先代が亡くなってからは状況が一変します。朋之さんが、経営全般に携わることになったためです。初めの2年間は、顧客管理や現場及び労務管理など、大変苦労されたそうで、何とかこなしていく毎日だったそうです。それでも、信光住建を頼ってくださるお客様のために奮闘し、今日に至っています。

【快適な住環境を届けるためのこだわり】

仕事の依頼に来るお客様には、先代が築き上げてきた人脈の方々で、地元の方が多く、敢えてホームページなど、大々的な広告宣伝は行っていないそうです。「まずは、先代から続く繋がりのあるお客様をメインに仕事をしている。また、お客様に感謝して、仕事で感動を与え、感謝し合える関係の維持を心掛けている。」と朋之さんは言います。

さらに、仕事に対するこだわりを伺うと、「人生の大半を住む住宅だからこそ、お客様が一番良い家を選んでもらいたいと考え、要望（夢）に合った家をお客様と一緒に作り上げていきたい。そのための苦労なら惜しまない。」とのこと。お客様と打ち合わせを何度も行い、要望に合った提案をし、納得いくまで何度も図面を書き直すそうです。

建築する上で特に心掛けていることが、「お客様の身体・健康を守る温度環境を考え、日本の風土に合った高い

性能の住宅を作り、いかに電気代などランニングコストを減らすことができるか。」とのこと。価格面では絶対に大手メーカーには敵わないので、自分たちはお客様の要望（夢）をいかに叶え、かつ高性能の住宅を作り上げることを強みにしているそうです。そこには、朋之さんの妥協を許さない経営姿勢を伺い知るところでもあります。お客様本位に立った心遣いや住宅を建てることへのブレないこだわりがあるからこそ、お客様に信頼され続けている理由だと感じました。

【日々勉強】

お客様のニーズ（夢）を叶えるために、まずは自身の技術力や建築に対する知識を高めることであるとの考えから、建築関連の展示会や研修会には積極的に参加し、関連分野の資格を取得するなど、日々自己研鑽に励んでいるそうです。

名刺には「CASBEE戸建評価員」「省エネ建築診断士」「気密測定技能者」・・・等、今までに取得した多くの資格が記載されています。そこには、お客様の夢（快適に暮らせる住宅を建てたいという思い）があるからこそできることだと朋之さんは言います。

自身の職業が、お客様の建物に対する要望（夢）の実現を追い続ける「夢職」（ゆめのしょく=むしょく）であり続けたいという、朋之さんと有限会社信光住建の挑戦はまだまだ続きます。

小規模企業者専用のカードローン

miniカード

創業者枠100万円

一般枠300万円



中小企業とともに歩む身近なパートナー



新潟県信用保証協会

新潟 信用保証

検索

本店営業部/新潟市中央区川岸町1丁目47番地1 (新潟県中小企業会館内) ☎025(267)1317
長岡支店/長岡市坂之上町2丁目1番地1 (長岡商工会議所内) ☎0258(35)5714
県央支店/三条市須頃1丁目17番地 (燕三条地場産業振興センター内) ☎0256(33)6661
上越支店/上越市新光町1丁目10番20号 (上越商工会館内) ☎025(523)7225
佐渡支店/佐渡市河原田本町394番地 (佐和田行政サービスセンター内) ☎0259(57)2011